

タイの見本市 (Food & Hotel Thailand 2018)

外食・ホテル産業関連の国際見本市「Food & Hotel Thailand 2018」が、2018年9月5日(水)～8日(土)の4日間、バンコク郊外にある展示場「バンコク・インターナショナル・トレード&エキシビジョン・センター (BITEC)」で開催されました。

26回目となる今年は33カ国・地域から466社の参加がありました。



日系企業を含め多くの外国企業が参加し、タイでの事業展開や取引拡大を目指し売り込みを図っていました。なかでも賑わっていたのが、外食関連の展示・販売コーナーでした。

ここで少しタイの日本食事情について見てみたいと思います。

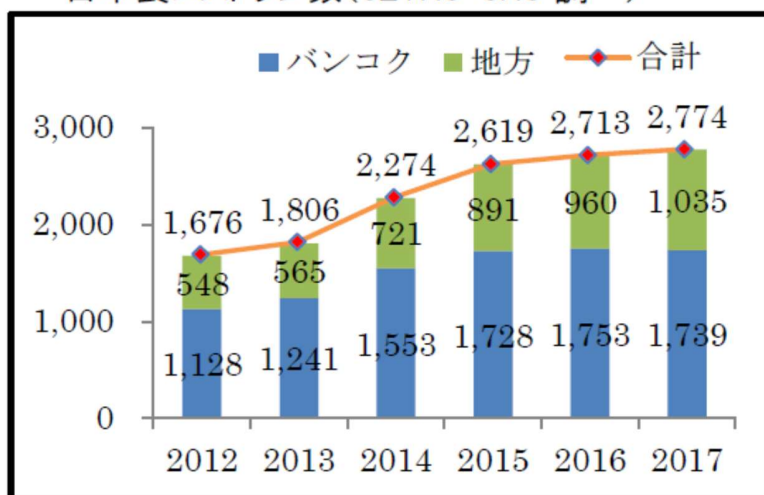
飲食店を経営する日系企業は2014年99社→2017年147社と社数にして48社、増加率48.5%と進出数は著しく増えています。

しかし、2016年から2017年にかけての日本食レストラン数を見てみると、増加率は2%弱でした。また、バンコクでは2016年から2017年にかけてレストランの数は14店舗減少しています。

(下図参照)

さらに、最近発表された数値では、2018年の日本食レストラン数は前年比8.3%増の3,004店でした。バンコクでは、前年比1.2%減の1,718店、地方では、前年比24.3%増の1,286店でした。また、バンコクの日本食レストランの開店数が444店、閉店数が465店でした。

・日本食レストラン数(JETRO・JRO 調べ)



[出展：JETRO]

これらのことから、バンコクにおける日本食レストランは飽和状態になりつつあるともいえます。バンコクで日本食レストランを出店する際には、富裕層などにターゲットを絞り、消費者が求めるホンモノの日本料理を提供するなど、はっきりとした特徴や戦略が必要でしょう。

一方バンコクを除く地方都市については出店余地があると考えられます。

また、少子高齢化、一人当たりのGDPの増加などにより、タイの人々のライフスタイルも変化してきています。自分にあったライフスタイルを追求するようになり、健康に生きたいというニーズが顕著になってきております。健康食品へのニーズも増加しており、健康食品の分野での成長を見込めると考えられます。

様々なデータから仮説を立てつつ、最新のトレンドを展示会で押さえることで、半歩先のビジネスチャンスを見つけることもできるかもしれません。Food & Hotel Thailandを始めとした食にまつわる展示会や見本市は国内外で開催されています。是非足をお運びください。

▶ タイ経済指標

項目	単位	2015	2016	2017	2018
GDP 成長率	前年比ベ(%)	2.8	3.2	3.9	4.8(1~6月)
人口*	千人	67,293	67,506	67,697	67,790(6月)
労働者の数*	千人	39,165	37,792	37,716	39,054(7月)
失業率**	%	0.89	0.99	1.18	1.13(7月)
最低賃金* バンコク	パーツ/日	300	300	310	325(8月)
チョンブリー		300	300	308	330(8月)
アユタヤー		300	300	308	320(8月)
ラヨーン		300	300	308	330(8月)
賃金:全国製造業の平均	パーツ	12,305	12,402	12,473	12,820(7月)
インフレ率**	前年比ベ(%)	▲0.90	0.19	0.67	1.04(7月)
中央銀行政策金利*	%	1.50	1.50	1.50	1.50(8月)
普通貯金率**	%	0.56	0.47	0.47	0.47(7月)
ローン金利(MLR)**	%	6.75	6.47	6.35	6.32(7月)
SET 指数*	1975年:100	1,288.0	1,542.9	1,753.71	1,721.58(8月)
パーツ/100円**	パーツ	28.31	32.53	30.27	29.34(8月)
パーツ/米ドル**	パーツ	34.25	35.30	33.9	32.08(8月)
円/米ドル**	円	121.0	108.8	112.2	109.30(8月)
車販売台数(1月からの累計)	台数	795,905	765,593	869,763	592,777(7月)
BOI 認可プロジェクト	件数	2,237	1,688	1,227	730(1~6月)
BOI 認可プロジェクト金額	10億パーツ	809.4	861.3	625.08	196.35(1~6月)

*期末、**平均

[出展: NESDB, BOT, MOL, SET, BOI]

岡山県タイビジネスサポートデスク
Asia Alliance Partner Co., Ltd.

所在地: 1Glas Haus Building, 12th Floor and Room 502, 5th Floor, Soi sukhumvit 25,
Sukhumvit Rd., Klongtoey Nua, Wattana, Bangkok 10110 Thailand

担当: 三橋 一史 (みはし かずし)

「岡山県タイビジネスサポートデスク」では、岡山県内に事業所を有する企業や経済団体等のタイでの事業展開を支援しています(岡山県から Asia Alliance Partner Co., Ltd. に業務を委託)。
ご利用に当たっては、「岡山県タイビジネスサポートデスク」利用の手引きをご覧のうえ、
岡山県産業企画課マーケティング推進室(電話 086-226-7365)までご相談ください。